

プリンタドライバのインストール

インストールのしかた(ネットワーク接続)

本製品を、ネットワーク接続でお使いになる場合のインストール方法を説明しています。
USBケーブルで本製品とコンピューターを接続してお使いになる場合は、「インストールのしかた(USB接続)」(2-2 ページ)を参照してください。

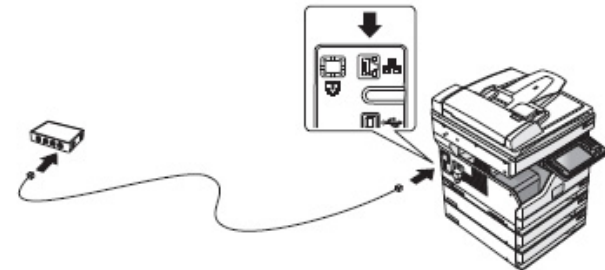
インストール作業の流れ

- 1 LANケーブルを接続します。**
下記の「LANケーブルを接続する」を参照してください。
- 2 IPアドレスを設定します。**
「IPアドレスを確認する」(2-13 ページ)を参照してください。
- 3 ドライバーをインストールします。**
 - ・「ドライバーをインストールする」(2-14 ページ)を参照してください。
 - ・Information server が装着されている場合は、「ドライバーをインストールする (Information server が装着されている場合)」(2-20 ページ)を参照してください。

LANケーブルを接続する

本製品を Ethernet ネットワークに接続するためには、LANケーブル(10Base-T/100Base-TX/1000Base-T 適合のツイストペアケーブル)が必要です(本製品には付属していません)。

- 1 本製品の左後ろ側にあるネットワークポートに、LANケーブルを接続します。**



上記イラストは、MFX-5180 のイメージ図です。

- 2 LANケーブルのもう一方を、ネットワークハブに接続します。**
詳しくは、ネットワーク管理者にご確認ください。

IPアドレスを確認する

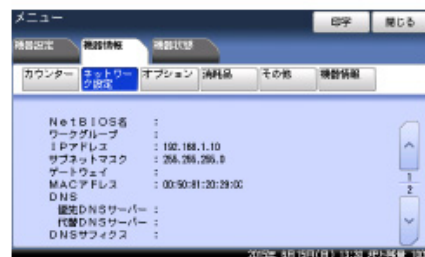
本製品をネットワークに接続するには、IPアドレスの設定が必要です。IPアドレスの設定方法については、『機器設定・管理編』第2章の「ネットワーク設定をする」の「TCP/IP設定をする」を参照してください。

本製品に設定されたIPアドレスは、以下の手順で確認できます。

1 〈メニュー〉を押し、[機器情報]タブを押します。

2 [ネットワーク設定]を押します。

IPアドレスを確認します。



ドライバーをインストールする

ネットワークドライバーのインストールの方法について説明します。Information server (オプション品) が装着されている場合は、「ドライバーをインストールする (Information server が装着されている場合)」(2-20 ページ) を参照してください。

補足

ドライバーをインストールするには、コンピューターの管理者または管理者に属するユーザーとしてログオンしてください。

1 コンピューターの電源を入れ、「セットアップディスク」CD-ROMを入れます。

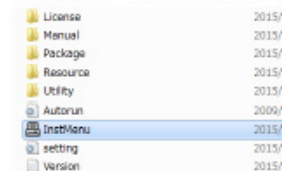
- ・インストールプログラムが自動的に起動し、インストールメニュー画面が表示されます。
- ・Windows 10 / Windows 8 / Windows Server 2012 / Windows Server 2012 R2 の場合で、「タップして、このディスクに対して行う操作を選んでください。」と表示されたときは、このメッセージをクリックします。



- ・自動再生の画面が表示されたときは、[InstMenu.exeの実行] をクリックします。



- ・インストールプログラムが自動的に起動しない場合は、「セットアップディスク」CD-ROMの中の「InstMenu.exe」アイコンをダブルクリックしてください。



- ・「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、[許可] (または [はい]) をクリックします。

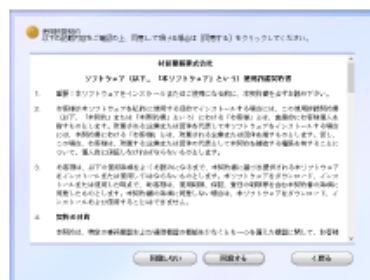


2 「機種選択」から、インストールする対象機種を選択します。



3 「[ドライバーインストール]」をクリックします。

4 使用許諾契約が表示されます。内容をよくお読みいただき、ご同意いただける場合は、[同意する] をクリックします。
[同意しない]または[戻る]をクリックすると、インストールメニュー画面に戻ります。



5 「ネットワーク (有線 LAN 接続)」を選択して、[次へ] をクリックします。
「インフォメーションサーバー 6 キットを使用する」にはチェックを入れないでください。



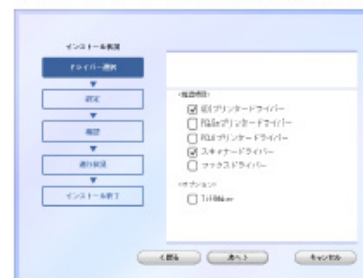
6 インストール方法を選択して、[次へ] をクリックします。

- ・「標準インストール」を選択した場合は、「GDI プリンタードライバー」、「スキャナードライバー」がインストールされます。手順 12 へ進みます。
- ・「カスタムインストール」を選択した場合は、手順 7 に進みます。



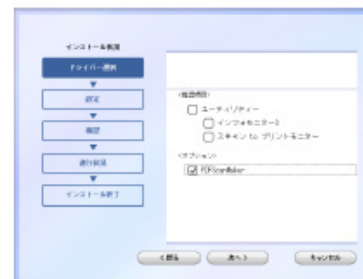
7 インストールするドライバーを選択し、[次へ] をクリックします。

- ・ファクスドライバーは、インストールしても使用できません。
- ・PCL プリンタードライバーは、PCL 拡張キット (オプション品) が必要です。

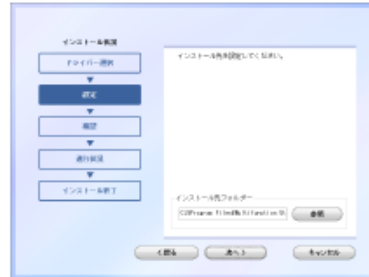


8 PDFScanMaker をインストールする場合は、チェックボックスにチェックを入れ、[次へ] をクリックします。

- ・チェックを入れない場合は、手順 12 に進みます。
- ・インフォモニター 3 とスキャン to プリントモニターは、インストールしても使用できません。



- 9 PDFScanMaker のインストール先を指定し、[次へ] をクリックします。
[参照] をクリックして、インストール先のフォルダーを直接指定することもできます。



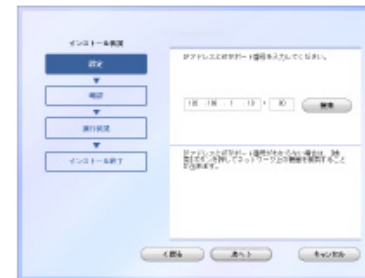
- 10 PDFScanMaker のプログラムフォルダーを設定し、[次へ] をクリックします。
プログラムフォルダーの名前を変えるときは、フォルダー名を入力します。



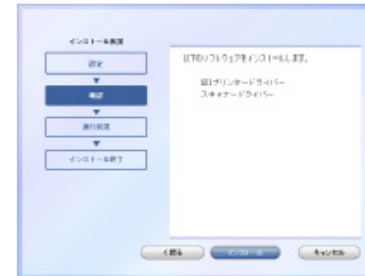
- 11 PDFScanMaker のショートカットをデスクトップに表示する場合は、チェックボックスにチェックを入れ、[次へ] をクリックします。



- 12 本製品の IP アドレスを入力し、[次へ] をクリックします。
[検索] をクリックして、ネットワーク上にある本製品を検索することもできます。詳しくは、「ネットワーク上の機器を検索する」(2-26 ページ) を参照してください。



- 13 [インストール] をクリックします。



インストール中に、「ソフトウェアのインストール」、「デジタル署名が見つかりません
でした」、または「Windows セキュリティ」の画面が表示される場合がありますが、
機能上問題はありませんので、[続行]、[はい]、[このドライバーソフトウェアをイン
ストールします] または [インストール] をクリックしてください。



- 14 「インストールが完了しました」と表示されたら、[完了] をクリックします。
続けて「ユーザー認証」、「セキュリティープリントテスト印刷」の設定ができます。



- 15 必要に応じて、「ユーザー認証」、「セキュリティープリントテスト印刷」を行います。
- ・「ユーザー認証」→「ドライバーを設定する」(2-27 ページ)、
 - ・「セキュリティープリントテスト印刷」→「セキュリティープリントのテスト印刷をする」(2-28 ページ)



- 16 [閉じる] をクリックして、インストールを終了します。

Q 補足

- Windows コンピューターをプリントサーバーとし、本製品をネットワーク共有プリンターとして使用する場合は、プリントサーバーとなるコンピューターでプリンターの共有設定を行い、クライアント側のコンピューターでドライバーをインストールできるようにします。詳しくは、「ネットワーク共有プリンターとして使用する」(2-31 ページ)を参照してください。
- プリンタードライバーが、正しくインストールできたかどうかを確認するために、テストページを印刷してください。(→2-37 ページ)
- 給紙ユニットなどのオプション品が装着されている場合は、プリンターのプロパティ画面を開いて、装着されているオプションが正しく設定されているか確認してください。(→2-36 ページ)